

2019（令和元）年度水稻の生育状況（6月13日調査 速報）

農業普及技術課農業革新支援担当

- 1 5月第4半旬（県内の移植盛期）～6月第1半旬の気温は各地域とも平年より高く、日照時間も多く経過した。降水量は5月第5及び第6半旬が平年を大きく上回った（図1）。
- 2 県全体の生育は、草丈29.7cmで平年より0.8cm短く、茎数は277本/m²で平年比106%、葉数は6.7葉で平年より0.1葉少ない（表1、2）。
- 3 今後は、浅水管理を基本に目標茎数（400～500本/m²程度、株あたり茎数20～30本程度）の確保に努める。また、ワラの腐熟等により土壌の還元化が進むことから、目標茎数確保後は7～10日間程度の中干しを行う。
- 4 中干しは幼穂形成期までには終了し、低温時に備えて深水管理の準備をする。具体的には、今後の情報を参考とすること（農作物技術情報第4号、6月27日発行予定）。
- 5 1か月予報（令和元年6月13日発表、仙台管区气象台）によると、東北太平洋側の向こう1か月の平均気温・降水量はほぼ平年並、日照時間は平年並か多い見込みである。

表1 令和元年生育診断ほの地域別集計表（6月13日調査）各農業改良普及センター調べ

地帯名	草丈			茎数			葉数		
	本年 (cm)	平年 (cm)	平年差 (cm)	本年 (本/m ²)	平年 (本/m ²)	平年比 (%)	本年 (枚)	平年 (枚)	平年差 (枚)
北上川上流	29.3	30.0	-0.7	201	203	99%	6.4	6.5	-0.1
北上川下流	29.1	30.3	-1.2	317	283	112%	6.9	7.0	-0.1
東 部	31.6	31.1	0.5	325	322	101%	7.1	6.9	0.2
北 部	29.0	31.0	-2.0	231	243	95%	6.0	6.0	0.0
全 県	29.7	30.5	-0.8	277	262	106%	6.7	6.8	-0.1

注1：平年値は原則として平成26～30年までの5か年の平均値を用いた。

注2：表中の数値は端数処理を行っている。

表2 令和元年生育診断ほの地域別集計表（6月13日調査）各農業改良普及センター調べ

品種名	草丈			茎数			葉数		
	本年 (cm)	平年 (cm)	平年差 (cm)	本年 (本/m ²)	平年 (本/m ²)	平年比 (%)	本年 (枚)	平年 (枚)	平年差 (枚)
いわてっこ	28.2	30.6	-2.4	211	224	94%	6.1	6.4	-0.3
あきたこまち	28.7	28.6	0.1	231	231	100%	6.5	6.6	-0.1
銀河のしずく	34.7	-	-	306	-	-	7.0	-	-
どんぴしゃり	30.3	30.5	-0.2	334	303	110%	6.8	7.1	-0.3
ひとめぼれ	29.4	31.2	-1.8	365	299	122%	7.3	7.4	-0.1
金色の風	28.9	-	-	341	-	-	7.4	-	-

注1：平年値は原則として平成26～30年までの5か年の平均値を用いた。

注2：表中の数値は端数処理を行っている。

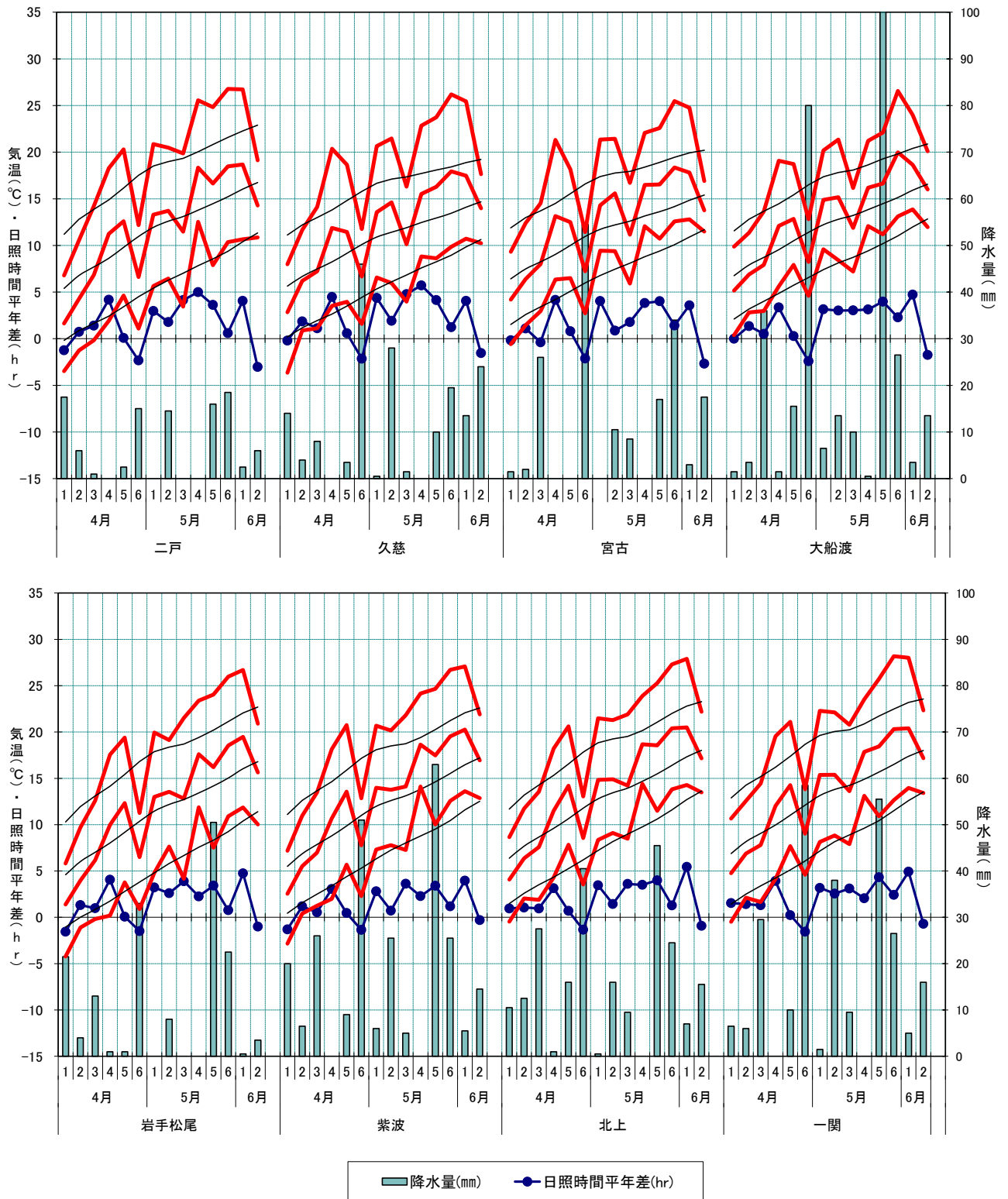


図1 各地の半旬別気象経過図（主なアメダス地点：4月第1半旬～6月第2半旬）

（参考）東北地方1か月予報（6月15日から7月14日までの天候見通し：6月13日発表）

<http://www.jma.go.jp/jp/longfcst/pdf/pdf1/590.pdf>